

2018年度 トレジャーリングバスケットボールクリニック メディカルチェック結果報告

日時：2019年1月5日
場所：会津総合体育館

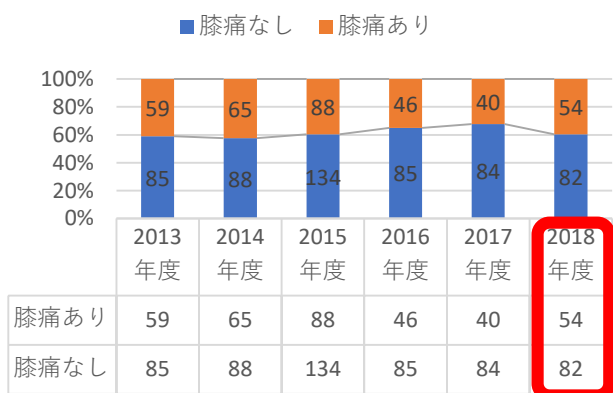
○ 参加者割合（人数）

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
合計	0	22	21	49	52	39	183
男子	3	12	15	28	12	26	96
女子	2	10	7	21	40	13	93

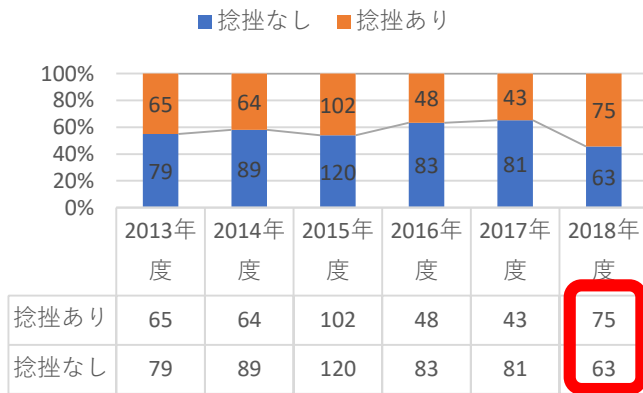
○ 腰痛の有病割合



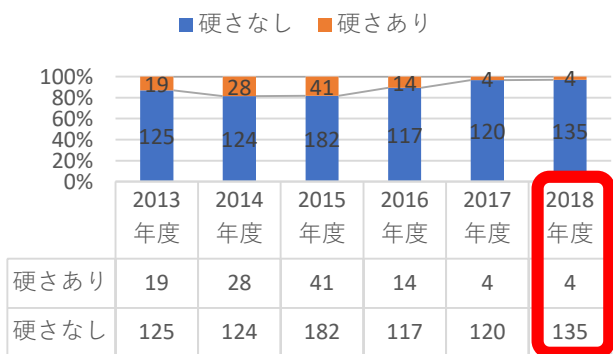
○ 膝関節痛の有病割合



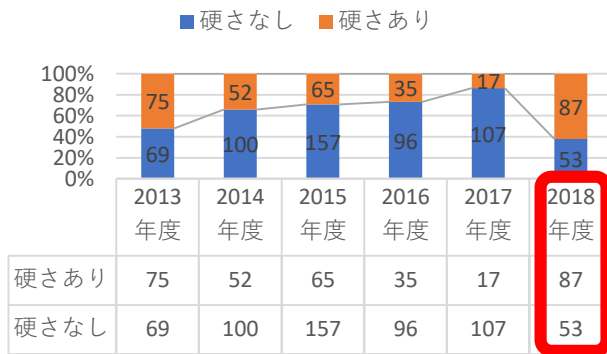
○ 足関節捻挫の有病割合



○ 大腿前面の硬さ



○ 大腿後面の硬さ



腰痛や大腿前面の硬さは過去5年間で有意に減少しており、本年度も減少してきています。大腿後面の硬さは過去5年間は減少してきていましたが、今年度の検診では50%以上の選手が大腿後面の硬さを有していました。また、膝関節痛や足関節捻挫の有る選手の割合は過去5年間と比較して減少していませんでした。本年度は、大腿後面の硬さを有する選手が増加しており、ストレッチの重要性を再度確認する必要があります。

足関節捻挫の割合は例年変化がありません。また膝関節痛の割合は横ばいでした。したがって、これらの障害予防は今後の課題と言えます。以上の結果を踏まえ、練習に生かしていただきたいと思います。以上報告とします。